



ひえづ
マスコットキャラクター
リップちゃん

令和4年度 日吉津小学校グランドデザイン（素案）

～ 未来を拓く日吉津の子 ～



日吉津村教育大綱

未来の日吉津を担う、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成をめざし、家庭地域から信頼され、協働の生まれる学校づくりに努める。

学校教育目標：心はずませ なかまとともに 挑みつづける児童の育成



まなびづくり

知

知る 考える できる

- ◆OKJを軸にした授業づくり（わかる、できる、ふりかえる）
- ◆日吉津30人学級
- ◆日吉津スタンダード
- ◆ひえづっ子タイム（補充学習）
- ◆教科担任、専科、少人数指導



なかまづくり

徳

自分も大切 だから 人も大切

- ◆多様性の理解
人権教育、特別支援教育
- ◆特別活動を通じた自治力の育成
- ◆異年齢活動（縦割り）の充実
- ◆学級文化の創造

めざす児童の姿

- ◆自ら学ぶ子（知）
- ◆ともに生きる子（徳）
- ◆やりぬく子（体）

あいさつ
へんじ

人間関係形成

ひえづの
あたりまえ

くつそろえ

自己実現

だまって掃除

社会参画

こころ体づくり

体

元気 つづける 立ち上がる

- ◆早寝早起き朝ご飯 歩いて登校
- ◆体力向上
- ◆心と体の健康教育、防災教育
- ◆不登校 早期対応サポート
- ◆自己肯定感の向上（ほめほめ）
- ◆日吉津チャレンジ100

みらいづくり

夢

ひともの 関心 体験

- ◆未来の力
英語力 ICT 活用力 説明力
- ◆キャリア教育（ふるさと郷育）
- ◆総合的な学習
- ◆一人力 自立を試す



社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

何を学ぶか

- ◆教科等の特性に応じた見方・考え方をすること。
- ◆学び方を学ぶ
- ◆他者との協働を通して、自分の考えが深まり広がること。
- ◆多様性を尊重し認め合うこと。
- ◆学校や地域のために自分ができることを考え行動すること。

どのように学ぶか

- ◆「教えて考えさせる授業」で学ぶ。
- ◆他者との関わりを通して学ぶ。
- ◆教科横断的に資質・能力を関わらせながら学ぶ。
- ◆インプットとアウトプットで主体的に学ぶ。
- ◆タブレットで効果的に学ぶ。

何ができるようになるか

- ◆学校が楽しい。
- ◆学習したことや体験したことを生かすことができる。

- ◆学校評価による実態把握
 - ・児童アンケート
 - ・保護者アンケート
 - ・関係者評価

家庭 地域 との 連携・協働

コミュニティ・スクールを基盤にした学校支援 家庭学習がんばり週間 メディアコントロール